

「第12回食育推進全国大会 in おかやま」が開催



6月30日～7月1日の2日間、岡山県岡山市において「第12回食育推進全国大会 in おかやま」が開催されました。同大会に沖縄管内における食育の取組のPRを目的にブースを出展しましたので、その様子を御紹介いたします。

【農林水産部】

食育推進全国大会とは

食育推進全国大会（以下「全国大会」）は、食育推進運動を重点的かつ効果的に実施する6月の「食育月間」における全国規模の行事です。

第12回目を迎えた岡山市での全国大会は、「食育は人づくり！ みんなで ええ『食』を次世代へ つなげる食と健康」をテーマに、農林水産省、岡山市及び第12回食育推進全国大会岡山市実行委員会が主催し、岡山コンベンションセンター、ジップアリーナ岡山の2会場において、107のブースなどが出展され、2日間の入場者数は2万人余りにのびりました。

岡山コンベンションセンター会場

岡山コンベンションセンターの開会式には主催者として細田農林水産大臣政務官、大森岡山市長、来賓として山東参議院議員他が出席し、食育活動表彰※が行われました。この表彰式において、沖縄県からは(株)琉球新報社が教育関係者・事業者部門で消費・安全局長賞を受賞し、その授与が行われました。

した。

また、さかなクン（東京海洋大学名誉博士）やオリンピックメダリスト、料理研究家などによる講演会などが開催されました。



賞状を受け取る (株)琉球新報社の玉城綾乃氏

ジップアリーナ岡山会場

ジップアリーナ岡山では、当局も出展し、農林水産省や、民間企業、岡山市、福島県などの様々な団体による各ブースでのミニ講演会、紙芝居など工夫を凝らしたイベントが行われました。

当局は沖縄県、糸満市、(株)琉球新報社、名桜大学などの食育推進活動を紹介するパネルの展示や沖

縄県栄養士会による沖縄版の食育バランスガイドの説明、市町村作成の食育カレンダーなどのパンフレット類の配布を行いました。

また、沖縄県漁業協同組合連合会の出展ブースにおける沖縄県栄養士会と連携した県産モズクのPRが、来場者から好評を博しました。



沖縄総合事務局ブースの様子

※食育の推進には、農林漁業者を初めとした食育関係者による取組が全国で幅広く行われることが重要です。農林水産省では食育関係者を対象として、その功績を称え、その取組の内容を広く国民に周知し、その普及を目的として表彰を行っています。

農林水産部食料産業課

☎ 098-866-1673